

当院におけるピロリ菌による受診者

(2013年1月～2014年1月)

はじめに

これまでピロリ菌の除菌療法において、慢性胃炎は保険適応ではなく、自費での診療となっていた。

2013年2月22日より、慢性胃炎での除菌療法が保険適応になり、適応拡大があった。

保険適応拡大による当院におけるピロリ菌による受診者の動向を探るため、2013年1月から2014年1月までの受診者を集計した。

総受診者：305名

男性：139名

女性：166名

年齢：31歳～83歳

保険除菌者：237名

2次除菌目的の方や検査の不確かな方を除くと

→保険による1次除菌者：218名

保険診療による除菌率



尿素呼気試験（UBT検査）のみ受けた方：27名

自費除菌者：41名（40名成功、1名不成功）

除菌成功率 97.56%

まとめ

2013年2月22日から、慢性胃炎での除菌治療が保険適応となった。（慢性胃炎の診断には、内視鏡検査での確認が必要）

保険適応の拡大により、自費診療の受診者が減少し、保険診療の受診者が増加した。

自費診療と保険診療では除菌薬の内容が異なるため、除菌率に差があった。